

Message

本日はご来場いただきありがとうございます。

浦安男声合唱団は1983年、東京ディズニーランドと同じ年に誕生しました。そして、家族や地域社会に支えられ、関連する多くの皆さんのご指導、ご支援を受けながら成長してまいりました。

本日の演奏会では、これまでの30年に対する皆さんへの感謝の気持ちを込めて歌います。そして、この先の30年に向かって新しく踏み出していくためのスタートとします。

『三十年の歩みを歌う』では、我団の歴史を思い出させてくれる曲を選び、OBの人たちにも参加していただいて「浦男ワールド」を繰り広げます。

メインステージでは、30周年を記念して千原英喜先生に男声版を作曲していただいた組曲『あなたにあいたくて生まれてきた詩』を、ともに歌うことを希望される多くの方々とともに全曲初演します。7人の詩人、作曲者、指揮者、そして歌う私たち、それぞれの想いがあなたに繋がります。

最終ステージまで、楽しんでいただければ幸いです。

2013年9月23日

団長 谷 達雄

初代団長：越 茂樹（在任；1983～1993年）

浦安市制発足に続いて誕生して30年、多くの方々からのご支援、ご声援で此処迄来る事が出来ました。心から感謝しております。今後も一層幅広く、皆さんに楽しみ、親しんで頂けるよう、また音楽的にも一層の高みを目指して団員一同結束して歩んで行きたいと思えます。

最近では団有志により地域の催しに参加、施設訪問や「浦安市民の歌」の広宣、国際交流の場で珍しい外国の歌を披露など、活動を広げています。今後も引き続きご声援をお願い申し上げます。

第2代団長：小沼 栄一（在任；1993～2001年） 2012年逝去

第3代団長：岸本 正義（在任；2001～2005年）

手元の20周年記念定期演奏会(2003年4月)のプログラムを見ながら、記念すべき演奏会に団長として係われたことを懐かしく思い出しています。キャッチフレーズは「響き愛して、いま、ハタチ」で、40名以上がステージに立ち大変盛り上がった演奏会だったと記憶しています。10年が経過し団員の入れ替わりがありましたが、本日の演奏会に当時の仲間を含めて多数のOBに参加して頂き、再びステージを共に出来ることを感謝しています。

第4代団長：藤本 健介（在任；2005～2011年）

指揮者として新たに仁階堂先生をお迎えし、また団員の入退団もそれなりにあった変化の時期でした。先生が選ばれる曲も、音楽の感じ方や歌い方も、文部省唱歌時代に育ったものが多い我々には戸惑うことが多かったのですが、ご指導よろしきを得て、明るく楽しい練習の中で我々も幾分変化できたように思います。コダーイ式移動ドの導入で、半音階や臨時記号に対する無意味な恐怖心が消えたのもこの頃の成果です。2011年4月17日、大震災で演奏会が中止になったのを知らずにお越しになった都合5人のお客様に、文化会館前で数名の団員とお詫びしたのが記憶に残ります。